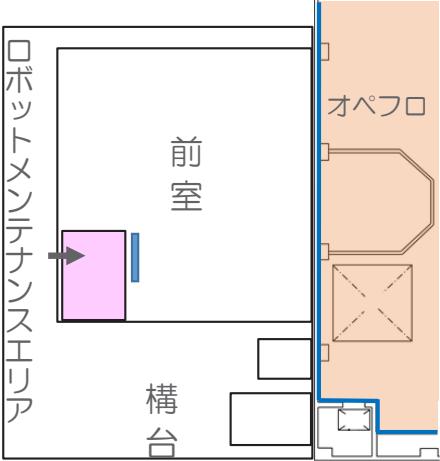


場所	分類	被ばく低減対策好事例集													
原子炉建屋内 ターピン建屋内 R ZONE Y ZONE G ZONE その他( )	RB RB 3 1 時間 2 距離 ③遮へい 4 線源の除去 5 遠隔、ロボット化 6 汚染拡大防止 7 その他	番号	30-04												
内 容	ロボットを使用した原子炉建屋5FL(オペフロ) 調査														
作業場所	2号機 原子炉建屋5FL (オペフロ)														
概 略	原子炉建屋5FL (オペフロ) 内の線量率・汚染密度の測定等で使用したロボットの点検場所の鉛遮へい														
評価 (定性・定量)	効果	対策前	対策後												
		被ばく線量(mSv)	55.01												
		人工数(人日)	--												
事例詳細															
対策前	ロボットメンテナンスエリアが高線量率であった。														
対策内容	ロボットメンテナンスエリアに鉛遮へいを設置した。														
 <p>× : 空間線量当量率</p> <p>遮へいなし</p> <table border="1"> <tr> <td>X 0.13</td> <td>X 0.24</td> </tr> <tr> <td>X 0.30</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.25 X</td> <td>0.15 X</td> </tr> </table> <p>鉛板 : 4重 (厚さ12mm)</p> <p>幾何平均 0. 24</p> <p>幾何平均 0. 15</p>				X 0.13	X 0.24	X 0.30		0.25 X	0.15 X						
X 0.13	X 0.24														
X 0.30															
0.25 X	0.15 X														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>鉛遮へい設置の効果</th> <th>遮へいなし</th> <th>遮へいあり</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メンテナンスエリアの線量当量率 幾何平均 (mSv/h)</td> <td>0. 24</td> <td>0. 15</td> </tr> <tr> <td>6/23 ~ 7/20 の被ばく量 (メンテナンスエリアでの作業) (人・mSv)</td> <td>55. 01</td> <td>34. 38</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">20. 63 人・mSv 被ばく低減</td> </tr> </tbody> </table>				鉛遮へい設置の効果	遮へいなし	遮へいあり	メンテナンスエリアの線量当量率 幾何平均 (mSv/h)	0. 24	0. 15	6/23 ~ 7/20 の被ばく量 (メンテナンスエリアでの作業) (人・mSv)	55. 01	34. 38		20. 63 人・mSv 被ばく低減	
鉛遮へい設置の効果	遮へいなし	遮へいあり													
メンテナンスエリアの線量当量率 幾何平均 (mSv/h)	0. 24	0. 15													
6/23 ~ 7/20 の被ばく量 (メンテナンスエリアでの作業) (人・mSv)	55. 01	34. 38													
	20. 63 人・mSv 被ばく低減														